

中国地区品質経営協会 シンポジウム

モノづくりマネジメント技術革新

- 参加のお勧め -

近年 世界中で IoT やビッグデータ、AI など第 4 次産業革命とも呼ばれるデジタル技術の進展によりモノづくりの革新が進められ、製造業においては「生産工程の見える化」や「製造機械の故障予知・異常検知」などを目指し、積極的に AI・IoT を導入する企業が増加しています。

しかし多くの企業では、IoT を使って現場では何をすればいいのか？ 集めたデータをどのように活用すればいいのか？ どのような効果があるのか？ など、なかなか上手いかわからないのが現状と思われます。

本シンポジウムでは IoT をキーワードに、以下 3 名をお招きしてご講演いただきます。

- ・広島県から、地域企業へ IoT の活用を実践・後押しする取り組み
- ・広島県のサポートを受けながら、IoT を実践して生産性向上を達成した地場企業の改善事例
- ・現場の困りごとを IoT によって解決しながら技術革新して、世界の先進工場に選出された企業の取り組み事例

また、協会副運営委員長 児玉 照三 氏のコーディネートによるパネルディスカッションを行い、参加者の皆様からの質問にお答えする形で意見交換を行うことができると考えております。

実際に現場で苦労しながら取り組まれた事例ですので、各企業にて多くの示唆やヒントを得ていただけるものと思います。皆様方の積極的なご参加をお待ちしております。

◆ 日 時 : 2020年10月23日(金) 13:20 ~ 17:00

◆ 会 場 : ウェブ配信セミナー（ウェビナー）方式による。

（参加者は各会員会社様の会議室等をウェビナー会場として参加）

◆ プログラム :

第一部 講演①（13:25 ~ 14:25）

1) 『テーマ名：広島県におけるスマートものづくりの取り組みについて』

広島県 商工労働局 イノベーション推進チーム

担当課長 長谷川 達也（はせがわ たつや）氏

2) 『テーマ名：IT・IoT を使って生産性向上を目指す』

広機工株式会社 管理課 生産管理

課長代理 上中田 巖（うえなかだ いわお）氏

第二部 講演②（14:35 ~ 15:35）

『テーマ名：高効率な生産を目指した、大みか事業所における多品種・少量生産での改革取組事例』

株式会社日立製作所 制御プラットフォーム統括本部 大みか事業所

サービス・制御プラットフォームシステム本部 産業 IoT&ロボティクス設計部

主任技師 佐々木 隆哲（ささき たかあき）氏

第三部 パネルディスカッション (15:55 ~ 16:55)

- ・ 広島県 商工労働局 長谷川 達也 氏
- ・ 広機工株式会社 上中田 巖 氏
- ・ 株式会社日立製作所 佐々木 隆哲 氏
- ・ 中国地区品質経営協会 副運営委員長 児玉 照三 氏 (コーディネーター)

■ 講演者/講演要旨 紹介

<講演①>

【講演者】

- ◇ 長谷川 達也 氏 (広島県 商工労働局 イノベーション推進チーム 担当課長)

[略 歴]

- ・ 1988年 島根大学農学部卒業 広島県入庁
- ・ 2015年 商工労働局イノベーション推進チーム参事
- ・ 2017年 (公財)ひろしま産業振興機構 (ひろしまデジタルイノベーションセンター)
- ・ 2018年 商工労働局イノベーション推進チーム担当課長 現在に至る

【講演要旨】

第四次産業革命が進展し、さらには新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、ものづくり中小企業におけるIoTやロボティクス等のデジタル技術を活用した生産性向上の取組みが益々重要となっています。

こうした中、広島県と公益財団法人ひろしま産業振興機構では、ものづくり現場のIoT推進リーダーの育成や専門家からの多面的なアドバイスにより適切な投資判断を促すことで、経営者主導によるIoT導入・実践の支援に取り組んでいます。こうした取組を通じて得られたプロセスやノウハウを広く共有することにより、地域への活用展開を図っています。今回は、その支援内容とモデル企業様の取組みをご紹介します。

【講演者】

- ◇ 上中田 巖 氏 (広機工株式会社 管理課 生産管理 課長代理)

[略 歴]

- ・ 2000年 広機工株式会社入社
- ・ 2001年 製造課
- ・ 2011年 生産技術課
- ・ 2017年 管理課 現在に至る

【講演要旨】

広機工は1960年に船舶の艀装品を製造するために設立しました。1963年から大型船用内燃機の排気弁の製造を開始し、現在も製造しております。2006年から航空機エンジン部品の加工を開始し、チタンやインコネルなどの難削材を大型の5軸複合機で加工しております。

2018年から現場の生産性向上のため、県主催の「ひろしまIoT実践道場」に参画させていただき2年間でやってきた内容とコロナ禍で新しく取り組んだ「事務作業の生産性向上」について紹介させていただきます。

<講演②>

【講演者】

◇ 株式会社日立製作所 佐々木 隆哲 氏 (産業 IoT&ロボティクス設計部 主任技師)

[略 歴]

- ・ 1983 年 岩手県生まれ
- ・ 2006 年 株式会社日立製作所入社 大みか事業所 生産統括部 (当時) に配属
電力、鉄道分社の制御システム製品の生産管理業務に従事
- ・ 2017 年 IoT システム設計部 (当時) に異動
大みか事業所の生産改革の取り組みを元にしたアドバイザリーサービス業務に従事
現在に至る

【講演要旨】

日立製作所大みか事業所は、日立の掲げる社会イノベーション事業による社会課題解決の中核を担う製品の生産拠点として、1969 年の拠点設立依頼、お客様とともに多種多様な制御システムを構築して参りました。

多種多様なお客様のご要望に応える多品種・少量でのシステム/ハードウェアを生産する上で培ってきた仕組みや工場管理の取り組みは、2020 年 1 月に WEF (世界経済フォーラム) より世界の先進工場“Lighthouse”として選出頂いております。

本公演では、多品種・少量生産という形態の中で高効率な生産を実現するに至った、大みか事業所でのモノづくりにおける改革の取り組みをご紹介します。

■ パネルディスカッション コーディネーター紹介

◇ 児玉 照三 氏 (中国地区品質経営協会 副運営委員長)

[略 歴]

- ・ 1972 年 広島大学工学部経営工学科卒業
- ・ 1972 年 西川ゴム工業株式会社入社
- ・ 1997 年 品質保証部長
- ・ 2001 年 取締役 企画・人事部長
- ・ 2004 年 常務取締役 管理本部長
- ・ 2007 年 専務取締役
- ・ 2018 年 西川ゴム工業株式会社退職
- ・ 2019 年 中国地区品質経営協会 副運営委員長 現在に至る

■ 参加要領

【定 員】 130 名

【参 加 費】 無料（会員会社）

【申込締切日】 2020 年 10 月 2 日（金）

【申 込 方 法】 参加申込書に必要事項を記入の上、Email 又は FAX でお申し込み下さい

【ウェブ配信セミナー（ウェビナー）開催における注意事項】

- 1) ZOOM によるウェビナー方式です。参加各社の PC 等の機器・N/W 環境等を確認してください。
- 2) ウェビナー参加にあたり、録音・録画は禁止となります。
各社のウェビナー会場毎に接続責任者を決めていただき、確実な対応をお願いします。
- 3) ウェビナー接続責任者様（会場毎）には事前に「誓約書」のご提出をお願いしております。
誓約書をご提出いただいた責任者様へのみ、後日ウェビナーの案内をさせていただきます。
- 4) ウェビナー接続責任者様のメールアドレスを参加申込書にご記載願います。
配信/接続トライなど、後日メール案内をさせていただきます。

以上